

第100回全国高校野球  
球選手権記念青森大会は  
最終日の22日、決勝を行  
う。八学光星・聖愛の決  
勝カードは2012年以  
来6年ぶり2回目。試合  
前日の21日は両校が練習  
に汗を流し、甲子園出場  
に向けて準備を整えた。  
八学光星は豪打を武器  
に5年連続で決勝に駒を  
進め、2年ぶりの頂点を  
狙う。対する聖愛はノ  
シードからぞつけない野

第100回  
全国高校野球  
青森大会

きょう決勝

光星  
光る強力打線



打撃練習に汗を流す八学光星ナイン。21日午前、青森中央学院大グラウンド

2年ぶりVへ一丸

選手	打点	打数	得点	塁打	三塁打	本塁打	盗塁	失策
八学光星	40	115	8	49	6	2	8	426
聖愛	46	146	10	52	11	0	3	356

八学光星は青森市の青森中央学院大グラウンドで、午前9時から約2時間、にわたり最終調整。青森山田との一番に勝利し一夜明けたが、選手たちに浮かべた声は「ぞろぞろ」という様子が見られなかった。「ぞろぞろ」という声は、選手たちの声に響き、この日は県内最多の11人、12人が全員集合し、選手たちのサポートに汗を流した。(高松拓輝)

八学光星、聖愛の今大会成績

チーム	試合数	得点	失点	打数	安打	打率			打率	犠打	盗塁	失策
						二塁打	三塁打	本塁打				
八学光星	4	40	8	115	49	6	2	8	426	9	12	1
聖愛	5	46	10	146	52	11	0	3	356	10	15	5

全てをぶつきたい

八学光星・仲井宗基監督 相手はピンチを乗り越えてきたタフなチームだが、隙を見せず自分たちの力を発揮するだけ。どんな展開でも最後に相手より1点多く取れていればそれが勝利。ハートで負けず、9時まで持っている全てをぶつきたい。